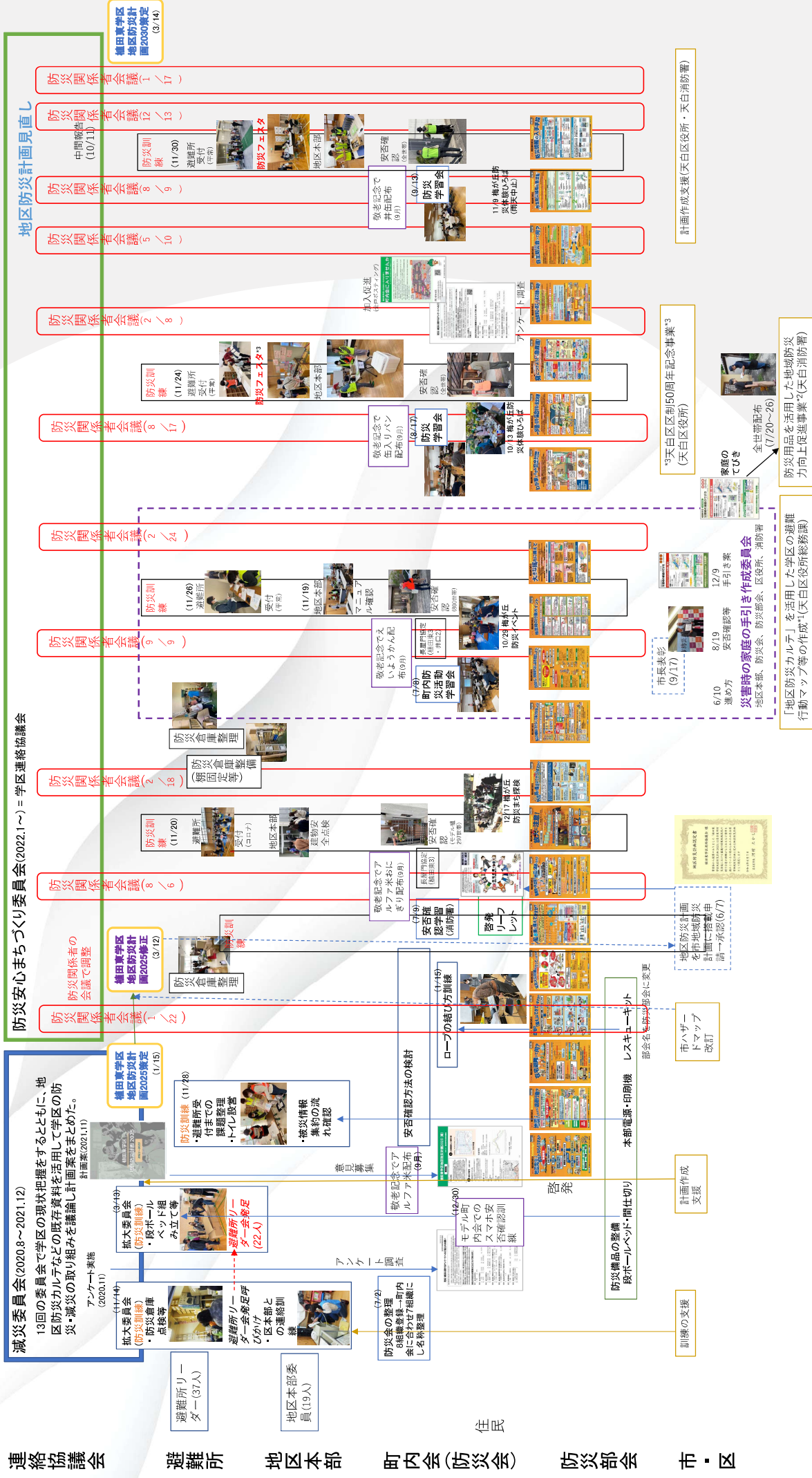




植田東学区の防災・減災の取り組み

2020年度

2021年度

2022年度

2023年度

2024年度

2025年度

準備期

>><<

検討期

>><<

検証期

>>

減災委員会(2020.8～2021.12)

13回の委員会で学区の現状把握するとともに、地区防災カルテなどの既存資料を活用して学区の防災・減災の取り組みを議論し計画案をまとめた。

防災安心まちづくり委員会(2022.1～)

地区防災計画見直し

11/14 防災倉庫点検
3/13 避難所リーダー会設立
段ボールベッド、間仕切り組立

5/8 リーダー会打ち合わせ
11/13 第2回リーダー会
11/28 避難所設置訓練
3/5 防災倉庫整理(リーダー会)

11/20 避難所開設訓練
3/ 防災倉庫棚整備

5/27 防災倉庫整理(ラベル)
11/11 リーダー会(訓練打合せ)
11/26 避難所訓練

11/9
11/17

7/12 リーダー会(フェスタ打合せ)
10/11 リーダー会(フェスタ打合せ)
11/8 リーダー会(フェスタ打合せ)
11/30 避難所受付訓練
防災フェスタ
12/20 リーダー会(フェスタ総括)

1/17 防災関係
2/8 防災関係
8/17 防災関係
9/9 防災関係
5/10 防災関係
12/13 防災関係

11/14 地区本部訓練(講義、無線)

7月 市に疑問点確認
11/28 地区本部訓練(情報集取発信)

11/20 建物安全確認訓練
情報集約訓練

8月 地区本部マニュアル案
11/19 地区本部設置訓練
2月 地区本部マニュアル

4～11月 開設キット整備
11/17 地区本部設置訓練

11/30 地区本部設置訓練

7/2 防災会の整理(町内会と一致)

安否確認方法検討(区政協力委員会)

7/9 安否確認マニュアル案
7/9 防災会活動の学習会
11/20 安否確認訓練(モザル組)
情報集約訓練
12/17 梅が丘町内会防災まち探検

7/8 防災学習会(梅が丘イベント)
8/19 防災会マニュアル案
10/14 防災会マニュアル案
10/29 梅が丘町内会防災イベント
11/19 安否確認訓練(約半数の世帯)

8/17 防災学習会(安否確認後)
10/13 梅が丘防災探検ひろば
11/17 安否確認訓練(全世帯)
2月 町内会加入啓発チラシ
(全戸ポスティング)

4月 年度当初から安否確認集計表を組屋に配布
9/13 防災学習会(戸建と集合住宅)
11/9 梅が丘防災探検ひろば(雨天中止)
11/30 安否確認訓練(全世帯)

2月 段ボールベッド・間仕切り購入

9/11 啓発チラシ1
11/13 啓発チラシ2
11/28 避難所運営訓練
1/15 避難チラシ3
1月 レスキューキット購入・配布
1/15 ロープの結び方講習講師
3/12 啓発チラシ4

5/14 啓発チラシ5
7/9 啓発チラシ6
9/10 啓発チラシ7
10/8 地区防災計画リーフレット
12/10 啓発チラシ8
2/11 啓発チラシ9

5/13 啓発チラシ10
8/19 啓発チラシ11
11/11 啓発チラシ12
2/10 啓発チラシ13

6/8 啓発チラシ14
9/14 啓発チラシ15
12/14 啓発チラシ16
3/8 啓発チラシ17

6/14 啓発チラシ18
9/13 啓発チラシ19
12/13 啓発チラシ20
3/14 啓発チラシ21

11/14 防災訓練講師

地区防災計画協議

6/7 地区防災計画承認

6/10 家庭の手引き作成委員会①
8/19 家庭の手引き作成委員会②
12/9 家庭の手引き作成委員会③

7/20～26 消防局全戸訪問
11/17 防災フェスタ出展
(防災アプリ紹介等)

連絡協議会

避難所

地区本部

町内会(防災会)

防災部会

市・区

6. 資料

地区防災計画見直し検討経緯

2025 年 1 月	防災・減災に関するアンケート調査実施 1,002 回収(回収率 54.6%)
2025 年 2 月	防災関係者会議で防災関係者会議で見直しを進めることとスケジュールを確認 【防災関係者会議の構成】災害救助地区本部(2)、避難所リーダー(2)、町内会(7)、 防災部会(2)、消防団(1)、学区連絡協議会(2)の計 16 人
2025 年 5 月	第 1 回防災関係者会議 天白区役所(防災担当課長補佐)、天白消防署(地域担当課長補佐)にアドバイザーとして参加してもらう アンケート結果報告、南海トラフ巨大地震ワーキンググループ報告書の概要報告、「植田東学区の防災の現状と心配事」についてワークショップ、目標年度・今後の進め方
2025 年 5 月	植田東ネットワーク(学区機関紙)第 52 号でアンケート結果の概要報告
2025 年 8 月	第 2 回防災関係者会議 前回のまとめ、各組織の 5 年間の取り組みと課題について、学区の防災課題について、 地区防災計画 2030 の見直しの考え方について
2025 年 9 月	防災学習会(区政協力委員会主催) 参加者 22 人 南海トラフ巨大地震の備えについてビデオ視聴、戸建て住宅と集合住宅の備えについてグループ討論
2025 年 10 月	学区連絡協議会で地区防災計画見直し中間報告
2025 年 11 月	防災関係者会議に計画修正素案配布(Web)
2025 年 12 月	第 3 回防災関係者会議 取り組み方策アイデア、地区防災計画修正案について
2026 年 1 月	第 4 回防災関係者会議 地区防災計画概要版案と意見募集について
2026 年 1 月	学区連絡協議会で地区防災計画 2030(案)説明
2026 年 2 月	地区防災計画 2030(案)概要版配布(全世帯配布)および意見募集 これまでの議論の振り返り、地区防災計画
2026 年 3 月	学区連絡協議会で植田東学区地区防災計画 2030 決定

学区の防災体制

学区内防災関係組織の概要は以下の通りです。(2026年2月1日現在)

1. 災害救助地区本部

メンバー	役割	人数
本部長(区政協力委員長)	地区本部責任者	1人
本部員(指名された学区住民)	地区本部の運営	6人
災害対策委員(区政協力委員長以外の区政協力委員)	現地本部責任者	7人

2. 避難所リーダー会

メンバー	役割	人数
役員	リーダー会の運営	6人
構成員(役員以外)		24人

3. 町内会(防災会)

町内会	防災会	世帯数	現地本部設置場所
梅が丘町内会	梅が丘防災会	514	梅が丘記念館
植田ヒルズ町内会	植田ヒルズ防災会	115	植田ヒルズ集会所
梅が丘西町内会	梅が丘西防災会	271	天白植田住宅集会所
天白植田住宅自治会	天白植田住宅防災会	110	天白植田住宅集会所
植田東 1・2 丁目町内会	植田東 1・2 丁目防災会	289	植田第 5・7 学童
植田東 3 丁目町内会	植田東 3 丁目防災会	446	植田東小学校校長屋門
井口二丁目町内会	井口二丁目防災会	159	植田東小学校校長屋門

※現地本部設置箇所未定の防災会は 2021 年度中に検討を進める

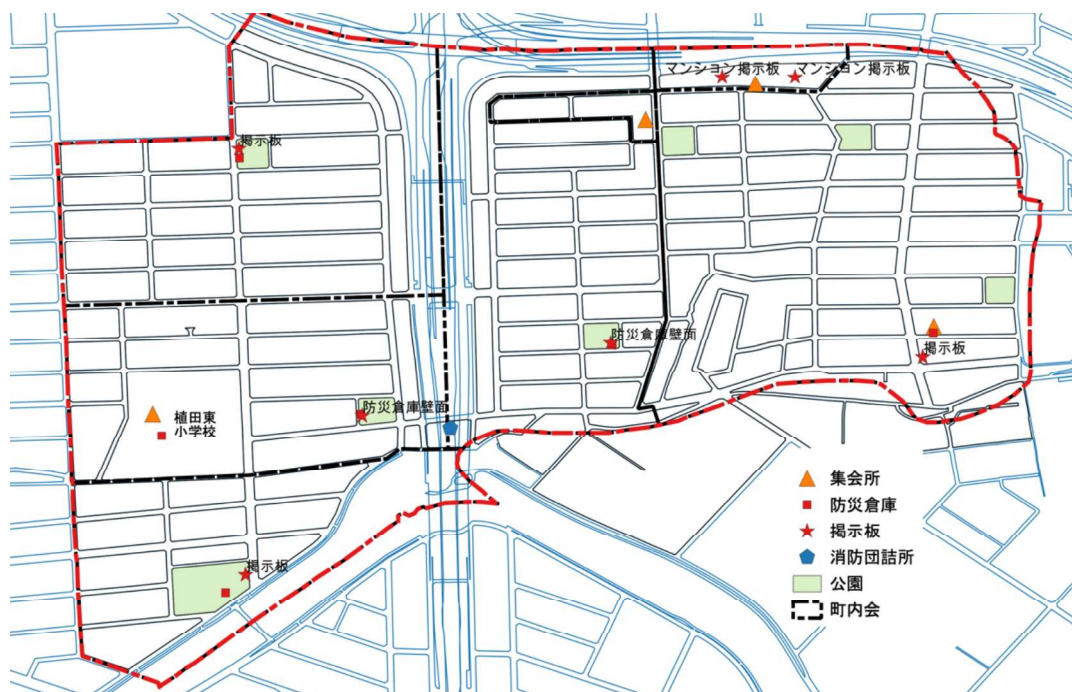


図 学区内防災関係施設配置図

4.防災部会

部会	人数
防災部会員	7人

5.消防団

消防団	人数
団員	25 人

6.学区連絡協議会(防災安心まちづくり委員会)

構成	構成員	人数
(1)各団体代表	町内会、小・中 PTA、子ども会、リサイクル推進会、高齢者クラブ	13
(2)委員代表	区政協力、保健環境、民生児童、スポーツ推進員、消防団	6
(3)部会代表	10 部会	10
(4)その他	保護司	1
計		32 ※

※重複委員を除く実質委員数は28

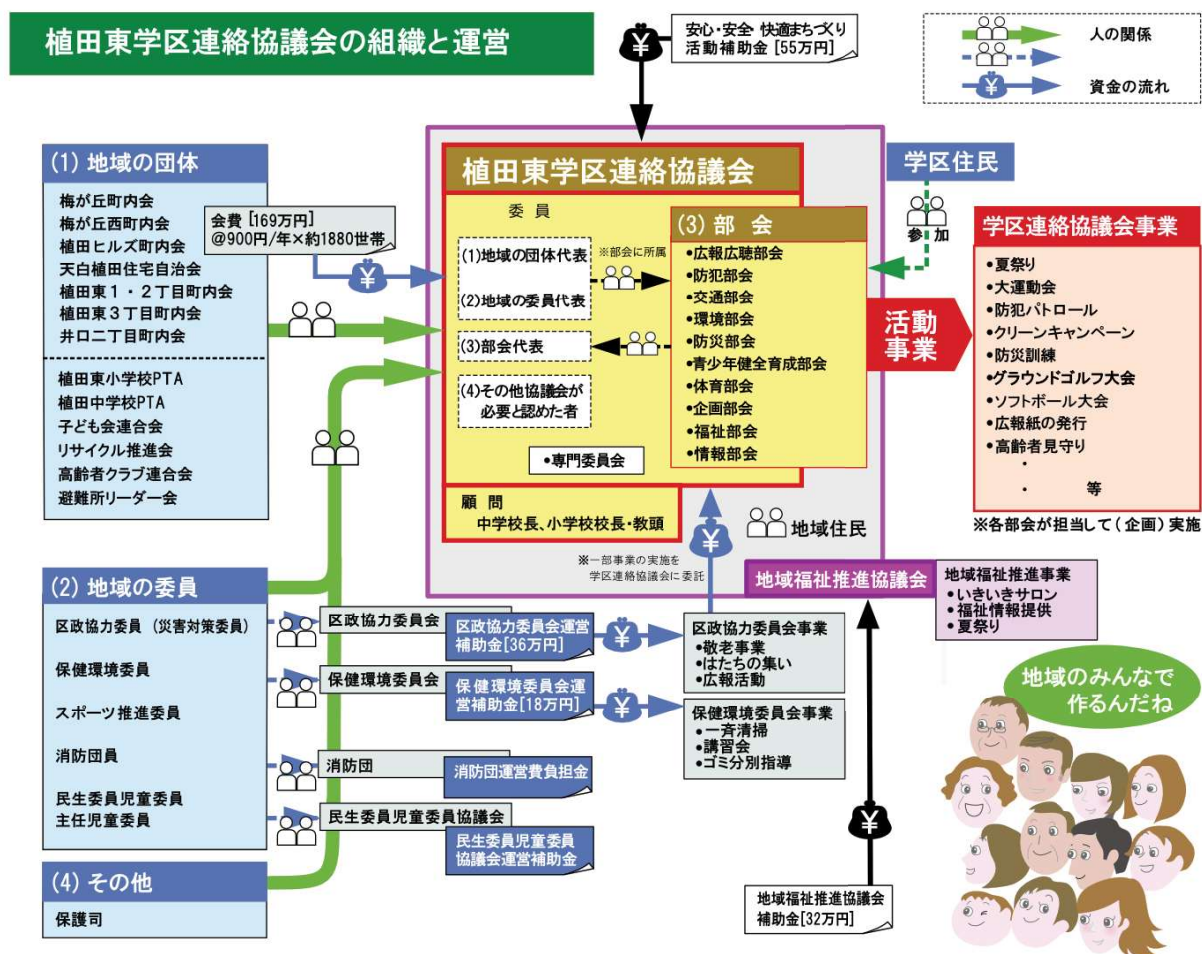


図 植田東学区連絡協議会組織図

第 1 期の取り組み

1. 避難所リーダー会

年度		避難所訓練	防災フェスタ	その他
準備期	2020	避難所リーダー会発足 段ボールベッド等組み立て訓練		段ボールベッド、間仕切りサンプル購入
	2021	避難所開設準備訓練 避難スペース確保、レイアウト作り 受付・更衣室・特設公衆電話設置 トイレ確認、携帯トイレ設置 *下水道直結式仮設トイレ設置訓練		
検討期	2022	避難所開設受付訓練(コロナ禍設定) 参加者42人 受付表検討・試行 避難スペース、受付設置後協議会委員を避難者として受付訓練 非常食試食		防災倉庫片付け整理
	2023	避難所開設受付訓練(通常設定) 参加者22人 世帯番号札発行 避難スペース、受付設置後協議会委員を避難者として受付訓練 毛布の確認 非常食試食 発電機・テレビの使用訓練 地下式水栓の使用訓練		
検証期	2024	避難所受付訓練 参加者330人 防災フェスタ参加者を避難者として受付・誘導訓練 炊き出し訓練(かまどと薪で豚汁調理・配布)	防災フェスタ実施 参加者330人 ローリングストックの勧め 紙ぶるる、ピノキオぶるる体験コーナー 防災アプリクイズ(区役所) 手作り防災グッズコーナー 心肺蘇生訓練(消防団) 煙道体験(消防局) 給水車の展示、体験(上下水道局) 車両展示、迷彩服での写真撮影(自衛隊)	かまど購入
	2025	避難所受付訓練 参加者236人 防災フェスタ参加者を避難者として実施 避難所受付訓練 伝言ダイヤル訓練 AED訓練 防災食試食	防災フェスタ実施 参加者236人 防災ジオラマ、トイレ、備蓄食料展示、段ボールベッド、災害用伝言ダイヤル、心配蘇生訓練(消防団)、煙道体験(消防署)、起震車(消防局)、非常食試食	
課題		受付での世帯番号の配布方法		
今後の取組				

2. 災害救助地区本部

年度		地区本部の取り組み	防災訓練	課題
準備期	2020	・第4回拡大減災委員会で地区本部の役割、防災無線の使い方学習(区役所講師)		
	2021	・減災委員会で災害救助地区本部の役割・仕事について発表	・参加者 13人 ・災害救助地区本部の仕事学習 ・災害時の流れと書類確認 ・災害時のスタッフの保険は?	
検討期	2022	・体育館入口に建物安全確認チェック表貼付(区役所) ・地区本部マニュアル内容検討 ・停電時対応のためのバッテリー、省電力プリンター購入 ・在宅避難者登録様式2-1作成、区と相談して一覧表(様式2-3)は使わないことにした	・参加者8人 ・本部委員の安否確認、参集訓練 ・建物安全確認(講習) ・地区本部設営 ・安否確認、避難情報集約(10:50完了)	・委員安否確認に気づかない ・植田東学区版災害救助地区本部マニュアルが必要 ・地区本部開設キットが必要 ・地区本部にWiFi環境なし ・在宅避難者報告様式なし(完)
	2023	・地区本部マニュアル案作成 ・地区本部配置図、貼紙準備 ・本部開設キット検討 ・年度末に開設キットボックス、地区本部ピブスを区からもらう(地区防災カルテ事業)	・参加者4人 ・地区本部設営 ・地区本部マニュアル案確認 ・安否確認集約(11:40完了)	・バッテリー用電源確保(完) ・24時間態勢のため本部委員の増員が必要 ・ボックス、ピブスを区に要望 ・体育館のWiFiが届くか確認の必要あり
検証期	2024	・地区本部マニュアル(2024年度版)作成 ・学区防災マニュアルを1冊にまとめた ・地区本部開設キット整備 ・ノートパソコン購入 ・連絡用トランシーバー購入 ・地区本部開設キットを防災倉庫に保管	・参加者5人 ・建物安全確認 ・本部開設キットを防災倉庫から運ぶところから一連の流れ確認 ・テレビの動作確認(写ったがリモコン動作せず) ・安否確認集約(11:15完了)	・テレビ、ラジオの動作確認(テレビのリモコン反応せず) ・24時間態勢のため本部委員の増員が必要 ・体育館WiFi確認したが接続できず(線の接続を間違え、リセットしてしまった)
	2025	・地区防災計画見直し ・地区本部開設・情報集約訓練 ・WiFi、TV、トランシーバー確認	・参加者5人 ・建物安全確認 ・本部開設キットを防災倉庫から運ぶところから一連の流れ確認 ・WiFiの動作確認(体育館内しか電波が届かない) ・安否確認集約(12:40完了)	・災害時の情報入手が課題(WiFiが使えない) ・地区本部開設後の仕事量がわからず適正な人員確保ができない
課題		・必要な委員の確保 ・現地本部との連絡、地域への情報提供の実施方法		
今後の取組		・発災後の地区本部の役割と態勢の整理をして、委員体制を検討する ・行政との連絡内容を確認し、情報収集、地域への情報提供の実施方法を検討する ・人材育成		

3. 町内会（防災会）

年度	学区全体	梅が丘	植田ヒルズ	梅が丘西
準備期	2020	・防災会組織の整理 ・7町内会で8防災会登録→町内会と区域、名称を一致させわかりやすくした	・梅が丘記念館整備(防災機能)	
	2021	・防災会マニュアル素案検討 ・防災倉庫・掲示板位置確認 ・区政協力委員会で防災講習(ロープの結び方)	・梅が丘記念館整備(防災機能) ・防災隊創設に向けた準備	
検討期	2022	・安否確認方法検討(安否確認マニュアル) ・標準防災会マニュアル素案作成 ・小学校と長屋門使用協定締結 ・モデル組での安否確認訓練 18組297世帯(タオル165世帯) ・モデル組安否確認時アンケート実施 ・避難所外避難者登録様式検討	【現】梅が丘記念館 ・梅が丘防災まち探検(12/17) ・梅が丘記念館整備「梅が丘町内会防災本部」看板設置等 ・学区防災訓練(安否確認)	【現】植田ヒルズ集会所 ・学区防災訓練(安否確認)
	2023	・標準防災会マニュアル案一旦完成 ・防災学習会「植田東学区の防災と町内会での共助」参加者15人 ・防災会備品等調査 ・小学校と長屋門協定変更締結 ・現地本部建物確保 ・約半数の組で安否確認訓練 57組800世帯(タオル等462世帯) ・避難所外避難者登録様式町内会配備 ・掲示板明示	【現】梅が丘記念館 【掲】町内会掲示板(梅が丘4丁目) ・梅が丘防災イベント(10/29) ・学区防災訓練(安否確認)	【現】植田ヒルズ集会所 【掲】各棟入口ホール掲示板 ・学区防災訓練(安否確認)
検証期	2024	・各防災会マニュアル作成呼びかけ ・消防局全戸訪問で「災害時の家庭のてびき」配布 ・防災学習会「安否確認とその後の共助」参加者18人 ・全世帯で安否確認訓練(2人点検目指す) 1693世帯(タオル等895世帯) ・町内会加入チラシポスティング(委託) ・町内会加入説明ツール整備 ・防災・減災に関するアンケート実施 ・安否確認集計表様式見直し ・安否確認集計表事前配備	・梅が丘防災体験ひろば(10/13) ・防災講和(9/15)組長対象 ・学区防災訓練(安否確認)	・学区防災訓練(安否確認) 組長が各戸訪問(タオル・対面確認)
	2025	・防災学習会「南海トラフ地震への備え～戸建て住宅・集合住宅での備え～」参加者 22人 ・全世帯で安否確認訓練(2人点検目指す) 1658世帯(タオル等972世帯)	・第一回防災イベント会議開催(5/7) 第二回防災イベント会議開催(6/21) ・梅が丘防災イベント体験ひろば11月9日(日)[雨天中止]	・第1回組長会(期初の4月開催)にて全組長に防災マニュアル説明し、安否確認については訓練のみならずリアルへの対応も可能とした。
課題		・梅が丘防災マニュアルの作成 ・防災意識の向上	・災害時の支援物資の配布方法検討 (町内会員と非町内会員の振り分け等)	・防災マニュアル一部未完 ・防災マニュアルの町内会会員へ未展開 ・防災への備えに対する意識がやや希薄(アンケート結果より)
	今後の取組	・現在準備中の梅が丘防災マニュアルの完成 ・梅が丘防災イベント体験ひろばの準備・開催 ・防災イベントを通じて防災意識の一層の向上	・防災マニュアルの各戸配備 ・理事会防災組織との連携確認	・防災マニュアル内容拡充 ・防災マニュアルの町内会会員への展開 ・防災フェスタや講習会を通じた防災意識の一層の向上

【現】は現地本部、【掲】は掲示板

植田東学区
地区防災計画 2030

年度	天白植田住宅	植田東1・2丁目	植田東3丁目	井口二丁目
準備期	2020			
	2021			
検討期	2022	【現】天白植田住宅集会所 ・学区防災訓練(安否確認)	【現】植田東公園 ・学区防災訓練(安否確認)	【現】小学校長屋門(小学校と協定締結) ・学区防災訓練(安否確認)
	2023	【現】天白植田住宅集会所 【掲】集会所北側窓面 ・学区防災訓練(安否確認)	【現】植田第5・7学童 【掲】町内会掲示板(植田東公園) ・防災会マニュアル作成 ・防災学習会参加1名 ・安否確認方法の決定(LINE、タオル場所) ・災害救助現地本部決定(植田第5・7学童) ・防災用品購入(発電式懐中電灯、ヘルメット、腕章など) ・学区防災訓練(安否確認)	【現】小学校長屋門(小学校との協定修正) ・学区防災訓練(安否確認) 【掲】防災倉庫(株田公園)壁面 【現】小学校長屋門(小学校と協定締結) 【掲】町内会掲示板(井口公園) ・洪水対応のための建物調査 ・学区防災訓練(安否確認)
検証期	2024	・ラインによる連絡網の作成(役員) ・学区防災訓練(安否確認)	・防災会マニュアル修正配布 ・防災学習会参加3名 ・防災用品の充実(ビブス) ・安否確認訓練参加率アップ対策 ⇒直前再案内(一部組) ・災害救助現地本部の確保 ⇒植田第5・7学童保育所へのお願い(面着) ・学区防災訓練(安否確認)	・学区防災訓練(安否確認)
	2025	・防災についての意識の向上	・災害救助現地本部の確保 ⇒植田第5・7学童保育所へのお願い ・防災学習会参加 ・安否確認訓練参加率アップ対策 ・安否確認2名対応	・学区防災訓練(安否確認)
課題 今後の取組		・災害発生時の連絡方法(連絡網) ・高齢者の救助 ・避難経路の確保 ・建物の倒壊等の対応 ・消火器の使い方 ・外国国籍の人への周知 ・各世帯の人数が把握出来ていない ・ライフラインの確保	・防災意識の向上	
		・備品の確保(氷・食料・簡易トイレ・毛布・カセットコンロ)	・自治防災会勉強会 (防災マニュアル読み合わせなど)	

【現】は現地本部、【掲】は掲示板

4. 防災部会

年度		防災部会の取り組み	防災訓練・防災フェスタ等
準備期	2020		段ボールベッド等購入
	2021	植田東の防災Knowledge発行 01～04	レスキューキットを購入、各防災会に 配布 区政協力委員会で講習(ロープの結び 方)
検討期	2022	植田東の防災Knowledge発行 05～09	
	2023	植田東の防災Knowledge発行 10～13	
検証期	2024	植田東の防災Knowledge発行 14～17	防災フェスタで啓発
	2025	植田東の防災Knowledge発行 18～21	防災フェスタで啓発
課題			
今後の取組			

学区の防災関連備品等(名古屋市整備分)

種類	No	品名	数量	保管場所	数量/箱	計	備考
資機材	1	くみ取り式仮設トイレ	2	災害倉庫		2	
資機材	2	下水道直結式仮設トイレ	1	災害倉庫		1	
資機材	3	発電機	2	災害倉庫		2	
資機材	4	発電機交換用カセットボンベ(48缶/箱)	3	災害倉庫		3	
資機材	5	発電機寒冷地用カセットボンベ(缶)	2	災害倉庫		2	
資機材	6	発電機用エンジンオイル(1ℓ缶)	1	災害倉庫		1	
資機材	7	投光器・三脚	2	災害倉庫		2	
資機材	8	コードリール	2	災害倉庫		2	
資機材	9	テレビ受像機等機材一式	1	災害倉庫		1	
資機材	10	地下式給水栓資機材	1	体育館西側北倉庫		1	
備蓄物資	1	ビスケット(箱)	12	災害倉庫	100	1,200	
備蓄物資	2	アルファ化米(梅がゆ)(箱)	2	災害倉庫	50	100	
備蓄物資	3	アルファ化米(わかめ・きのこ)(箱)	16	災害倉庫	50	800	
備蓄物資	4	日用品セット(箱)	1	災害倉庫	50	50	
備蓄物資	5	簡易トイレパック(箱)	16	災害倉庫	100	1,600	
備蓄物資	6	簡易様式便座	7	災害倉庫		7	
備蓄物資	7	間仕切りセット	2	災害倉庫		2	
備蓄物資	8	避難所での外国人被災者対応マニュアル(冊)	1	災害倉庫		1	別冊
備蓄物資	9	ランタン	3	災害倉庫		3	トイレ用
備蓄物資	10	衛生用品	1	災害倉庫		1	
備蓄物資	11	飲用水	17	災害倉庫	24	408	
備蓄物資	12	避難所開設キット	1	災害倉庫		1	
備蓄物資	13	衛生用品キット(受付用キット・避難者全員用キット①②・施設消毒用キット・感染者緊急対応用キット)	各1セット	災害倉庫		各1セット	
備蓄物資	14	※文具用品キット	1	災害倉庫		1	
備蓄物資	15	※食器セット(約100回分)	2	災害倉庫		2	
備蓄物資	16	※ランタン(電池付き)	3	災害倉庫		3	
備蓄物資	17	※ミニポリタンク	10	災害倉庫		10	
備蓄物資	18	※段ボール組立式トイレ(サニタクリーン・ポータブル)(緑色の箱)	2	災害倉庫		2	1箱にトイレ5基と凝固シート一体型便袋50個
備蓄物資	19	※同上(橙色の箱)	2	災害倉庫		2	
備蓄物資	20	※組立式トイレ	3	災害倉庫		3	
備蓄物資	21	※キャリーマット	1	災害倉庫		1	
備蓄物資	22	※ワンタッチパーテーション	1	災害倉庫		1	
備蓄物資	23	※プライベートルーム(屋内用テント)	3	災害倉庫		3	
備蓄物資	24	※携帯トイレセット	4	災害倉庫	20	80	便袋・凝固剤のセット
備蓄物資	25	※災害緊急避難用マット	1	災害倉庫		1	
備蓄物資	26	※エアーマットセット	1	災害倉庫	20	20	ポンプ1基付き
備蓄物資	27	毛布(箱)	39	バルコニー(2階)	10	390	
備蓄物資	28	パーティション	3	災害倉庫			80×80×10cm
備蓄物資	29	簡易ベッド	3	災害倉庫			16×90×10cm
備蓄物資	30	飛沫防止カウンターシールド	4	災害倉庫			42×4×58cm
備蓄物資	31	体調不良者スペース生活用キット	3	災害倉庫			38×28×24.5cm

※天白区独自の物資(区で購入したもの、又は寄贈を受けたもの)

学区の防災関連備品等(学区整備分)

種類	No	品名	数量	保管場所	数量/ 箱	計	備考
備蓄物資	1	ダンボールベッド①	3	災害倉庫	1	3	トーレーショップ
備蓄物資	2	ダンボールベッド②	3	災害倉庫	1	3	ハコデショップ
備蓄物資	3	ダンボールベッド③	3	災害倉庫	1	3	(株)ベスト
備蓄物資	4	ダンボールベッド④	1	災害倉庫	1	1	豊栄産業
備蓄物資	5	パーティション①	3	災害倉庫	1	3	ハコデショップ
備蓄物資	6	パーティション②	3	災害倉庫	1	3	(株)ベスト
備蓄物資	7	間仕切りテント	1	災害倉庫	1	1	PRINKS

地域防災協力事業所(植田東学区協定締結分)

事業所	協定内容	協定締結日